

日本図書館情報学会会報

No. 146

2012年7月

日本図書館情報学会事務局

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

青山学院大学教育人間科学部教育学科野末研究室内

E-mail : office@jslis.jp (新しくなりました)

ホームページ : <http://www.jslis.jp/> (新しくなりました)

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

2012年度定例（通信）総会

正会員各位

会長 根本 彰

2012年度定例（通信）総会を実施いたします。投票用紙（着払いはがき）または電子投票のいずれかの方法にて投票をお願いいたします。投票方法の詳細については、同封の案内をご覧ください（総会は正会員によって構成されるため、名誉会員、学生会員、施設会員、賛助会員の皆さまには、案内は同封していません）。

記

投票期日：2012年8月26日（日）（郵送は消印有効，電子投票は23:59まで有効）

議題： 第一号議案 2011年度事業報告

第二号議案 2011年度決算報告・会計監査報告

第三号議案 2012年度事業計画案

第四号議案 2012年度予算案

【第一号議案】2011年度事業報告

1. 2011年度総会の開催

(1) 定例（通信）総会

2011年6月30日（土）を投票締切日として定例（通信）総会を実施し，全議案が成立した。

(2) 臨時総会

2011年11月13日（日），日本大学（東京都世田谷区）を会場として，臨時総会を開催した。

2. 第59回研究大会の開催

第59回日本図書館情報学会研究大会を，2011年11月12日（土）～13日（日）の2日間，日本大学（東京都世田谷区）にて開催した。発表件数は24件，参加者は172名であった。

3. 2011年度春季研究集会の開催

2011年度日本図書館情報学会春季研究集会を，2011年5月14日（土），東京学芸大学（東京都小金

井市)にて開催した。発表件数は26件、参加者は165名であった。

4. 研究大会におけるシンポジウムの開催

第59回研究大会2日目午後に「電子書籍時代の図書館のあり方」と題してシンポジウムを開催した。

5. 『日本図書館情報学会誌』の発行

『日本図書館情報学会誌』第57巻第1号(2011年3月号)、第57巻第2号(2011年6月号)、第57巻第3号(2011年9月号)、第57巻第4号(2011年12月号)、第58巻第1号(2012年3月号)を発行した。

6. 会報の発行

『日本図書館情報学会会報』No.141(2011年4月)、同補遺版(同)、No.142(2011年6月)、No.143(2011年9月)、No.144(2012年2月)、同補遺版(2012年3月)を発行した。

7. 「シリーズ・図書館情報学のフロンティア」次期シリーズの検討

次期シリーズの検討を進めた。

8. 日本図書館情報学会賞・同奨励賞の選考・授与

学会賞については、今年度は該当者なしとなった。また、次の著作に日本図書館情報学会奨励賞を授与した。

- ・利根川樹美子(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)「大学図書館の司書職法制化運動：昭和27年(1952)～40年(1965)」『日本図書館情報学会誌』第56巻第2号, 2010, p.101-123

9. 日本図書館情報学会活動貢献賞の選考・授与

学会活動貢献賞については、今年度は該当者なしとなった。

10. 研究助成・特別研究助成の募集・交付

研究助成の募集を行い、審議の結果、以下の3件に助成した。

- ・川原亜希世(近畿大学短期大学部)「省令科目と司書講習の成立の経緯について」
- ・高田淳子(神奈川県立図書館)「公共図書館における情報リテラシー教育の枠組み：現況調査を基に」
- ・大場博幸(常葉学園短期大学)「公共図書館の資料選択における中立性の根拠」

また、東日本大震災に関わり特別研究助成の募集を行い、審議の結果、以下の2件に助成した。

- ・河西由美子(玉川大学通信教育部・教育学部)「東日本大震災被災学校における図書および図書館ニーズに関する調査研究」
- ・野口武悟(専修大学文学部)「被災障がい者の情報保障に果たす公共図書館の役割に関する一考察」

11. 学会誌の電子的提供

NII-ELSを通じて、『日本図書館情報学会誌』掲載論文の電子版を、会員には無料で、一般には有料(3年以前は無料)で提供した。

12. 会報の電子的提供

『日本図書館情報学会会報』PDF版(No.141, 同補遺版, 142, 143, 144, 同補遺版)を電子メールで配信するとともに、Web版を学会ウェブサイトに掲載した。

13. メールマガジンの発行

他団体からの案内等を掲載する会員向けメールマガジンのNo.224～236を発行し、希望する会員に配信した。

14. 電子投票の実施

定例（通信）総会において、電子投票を実施した。

15. 国際的活動の実施

図書館情報学関連の国際会議情報を収集し、学会のメールマガジンに定期的に掲載した（No. 229, 232, 236 の 3 号）。また、2011 年 12 月 2 日（金）に開催された韓国図書館情報学会 2011 冬季学術大会に参画し、日本図書館情報学会の活動を紹介するとともに、韓国図書館情報学会と日本図書館情報学会の交流について懇談した。

16. 図書館情報学検定試験の実施

2011 年 11 月 27 日（日）午後に図書館情報学検定試験を実施した。試験実施業務については情報科学技術協会に委託した。申込者数は 312 名、受験者数は次のとおり。

東京会場 65 名 名古屋会場（新設）8 名 大阪会場 19 名 つくば会場 73 名 その他 95 名
また、検定試験についての広報活動として、ホームページの開設、ポスター・チラシの作成と配布、雑誌への広告等の掲載、パンフレットの作成を行なった。

17. 図書館情報学教育の在り方の検討

これからの図書館情報学教育を検討するため、図書館情報学に関連する専門課程を持つ学部・修士・博士課程を対象に調査した。また、司書資格との比較のため、管理栄養士、臨床心理士に関する調査を進めた。

18. 事務局体制の在り方の検討

事務局体制の在り方について、業務委託等を含め、検討を進めた。

19. 理事会・常任理事会の開催

(1) 理事会

第 1 回 2011 年 5 月 21 日（土） 東京大学 第 2 回 2011 年 11 月 13 日（日） 日本大学

(2) 常任理事会

第 1 回 2011 年 4 月 2 日（土） 東京大学 第 4 回 2011 年 10 月 22 日（土） 青山学院大学
第 2 回 2011 年 5 月 14 日（土） 東京学芸大学 第 5 回 2012 年 2 月 27 日（月） 青学会館
第 3 回 2011 年 7 月 2 日（土） 青山学院大学

20. 委員会の開催

(1) 学会賞選考委員会

第 1 回 2011 年 10 月 22 日（土） 青山学院大学

(2) 編集委員会

第 1 回 2011 年 5 月 12 日（木） 筑波大学

(3) 研究委員会

第 1 回 2011 年 4 月 23 日（土） 慶應義塾大学 第 2 回 2011 年 12 月 10 日（土） 明治大学

(4) 国際委員会

第 1 回 2011 年 9 月 29 日（土） 慶應義塾大学

(5) 総務委員会

第 1 回 2011 年 6 月 7 日（火） 青山学院大学

(6) 図書館情報学教育特別委員会図書館情報学検定試験担当

第 1 回 2011 年 4 月 21 日（木） 東京大学 第 3 回 2012 年 3 月 24 日（土） 東京大学
第 2 回 2011 年 9 月 24 日（土） 東京大学

(7) 図書館情報学教育特別委員会図書館情報学教育担当

第1回 2011年7月2日(土) 青山学院大学

第2回 2011年12月22日(木) キャンパスイノベーションセンター(東京都港区)

第3回 2012年3月19日(月) 東京大学

21. 会員現況(2012年3月31日現在)

名誉会員 1 正会員 652 学生会員 75 団体会員 45 賛助会員 4

※参考(2011年3月31日時点)

名誉会員 1 正会員 643 学生会員 65 団体会員 45 賛助会員 4

【第二号議案】2011年度決算報告

【一般会計】

(収入の部)

項目	予算(円)	決算(円)	備考
1. 会費			
正会員	3,670,000	2,714,000	5,000×542人年+4,000×1人(前年度追加分)
学生会員	136,000	74,000	2,000×37人年
団体会員	675,000	656,250	15,000×43機関年 11,250×1機関年
賛助会員	200,000	150,000	50,000×3機関年
入会金	30,000	15,000	15件
2. 広告料	176,000	186,000	23,000×2+25,000×2件+30,000×3件
3. 学会誌売上代金	1,680,000	1,791,038	
4. 印税	50,000	347,566	丸善出版 160,772 勉誠出版 186,794
5. 雑収入	4,000	88,195	利子 1,345 科学技術振興機構 2,100 電気電子情報学術振興財団著作権使用料 84,750
6. 繰入金	1,582,595	1,582,595	旧特別会計・旧検定試験特別会計より
7. 前年度繰越金	6,499,199	6,499,199	
合計	14,702,794	14,103,843	A

(支出の部)

項目	予算(円)	決算(円)	備考
1. 事務費			
消耗品	400,000	176,417	文具・封筒・宛名ラベル・印刷インクなど
事務機器	250,000	47,980	ファクス
刊行物送料	950,000	553,866	学会誌 57巻1号～57巻4号(発送委託費含む) 会報 141号～143号
通信費	300,000	131,865	切手代 EXPACK代 郵便小包代 宅急便代 振込手数料
会費徴収手数料	78,700	52,720	郵便振替加入者負担金
交通費	820,000	411,960	理事会 130,000 常任理事会 235,000 事務局職員通勤手当 46,960
人件費	940,000	550,300	事務局職員賃金等
会議費	86,000	32,684	理事会 3,700 会計監査 1,500

レンタル料	120,000	9,800	常任理事会 27,484
賃料	360,000	0	サーバー登録料
2. 委員会経費			
研究委員会	137,000	141,000	交通費 141,000
編集委員会	277,000	35,885	交通費 15,000 通信費 6,110 会議費 6,720 書籍代 8,055
総務委員会	340,000	14,830	交通費 4,830 会議費 10,000
図書館情報学教育特別委員会図書館情報学検定試験担当	70,000	45,000	交通費 45,000
図書館情報学教育特別委員会図書館情報教育担当	240,000	115,417	交通費 112,500 研究用図書費 2,917
国際委員会	212,500	121,723	交通費 75,475 宿泊費 46,248
学会賞選考委員会	114,000	56,200	交通費 50,000 消耗費 6,200
図書館情報学用語辞典編集委員会	104,000	81,958	交通費 79,000 会議費 2,958
3. 印刷費			
学会誌印刷費	2,500,000	1,598,636	57 巻 1 号 412,020 57 巻 2 号 280,173 57 巻 3 号 346,096 57 巻 4 号 560,347
会報印刷費	300,000	197,820	No.141 44,520 No.142 93,450 お詫び状 3,150 No.143 31,500 No.144 25,200
学会費振込用紙	12,000	25,200	
4. 研究大会・集会			
春季研究集会	170,000	143,200	
研究大会	300,000	300,000	拠出金
研究大会シンポジウム	12,500	0	
5. 研究助成金			
研究助成金	1,100,000	1,040,000	140,000×1名 180,000×2名 240,000×1名 300,000×1名
学会賞等副賞	200,000	50,000	奨励賞副賞
6. その他			
繰出し	400,000	400,000	特別会計へ
予備費	3,909,094	0	
合計	14,702,794	6,334,461	B
次年度繰越金		7,769,382	A-B

【図書館情報学検定試験特別会計】

(収入の部)

項目	予算 (円)	決算 (円)	備考
1. 繰入金	400,000	400,000	一般会計より

2. 検定試験受験料	800,000	624,000	検定試験受験料
3. 雑収入		36	利子
合計	1,200,000	1,024,036	C

(支出の部)

項目	予算 (円)	決算 (円)	備考
1. 図書館情報学検定試験			
交通費	35,000	35,000	
会議費	10,500	0	
ちらし作成費	100,000	99,140	リーフレット
広告掲載費	149,500	70,140	図書館雑誌 7月号 38,640 学校図書館 8月号 31,500
会場運営費	30,000	0	
説明会運営費	75,000	0	
予備費	800,000	11,190	振込手数料 1,365 バッジ代 9,825
合計	1,200,000	215,470	D
	次年度繰越金	808,566	C-D

2011年度監査報告

会計監査の結果、事務処理、帳簿記入は正確に行われていたことを報告します。

2012年5月12日 監事 阪田 蓉子 (印)

2012年5月12日 監事 谷口 祥一 (印)

【第三号議案】2012年度事業計画案

1. 2012年度総会の開催

(1) 定例（通信）総会

投票締切日を2012年8月27日（月）として、定例（通信）総会を実施する。

(2) 臨時総会

2012年11月18日（日）に九州大学箱崎キャンパス（福岡県福岡市）を会場として、臨時総会を開催する。

2. 第60回研究大会の開催

第60回日本図書館情報学会研究大会を2012年11月17日（土）・18日（日）に九州大学箱崎キャンパス（福岡県福岡市）にて開催する。

3. 2012年春季研究集会の開催

2012年春季研究集会を2012年5月12日（土）に三重大学（三重県津市）にて開催する。

4. 研究大会におけるシンポジウムの開催

研究大会2日目午後にシンポジウムを開催する。

5. 『日本図書館情報学会誌』の発行

『日本図書館情報学会誌』第58巻第2号（2012年6月号）、第58巻第3号（2012年9月号）、第58巻第4号（2012年12月号）、第59巻第1号（2013年3月号）を発行する。

6. 会報の発行

『日本図書館情報学会会報』No.145（2012年4月）、No.146（2012年6月）、No.147（2012年10月）、No.148（2013年1月）を発行する（印刷版の郵送およびPDF版のメール配信）。

7. 学会刊行物（新シリーズ）刊行の検討

「図書館情報学のフロンティア」に続く学会刊行物として、図書館情報学のカレントなテーマを扱うものの発行について具体的に検討を行う。

8. 学会賞・学会奨励賞・論文賞の選考・授与

図書館情報学の進展に寄与する正会員の優れた著作で2010年度もしくは2011年度に刊行されたものを対象として「日本図書館情報学会賞」を授与する。また、図書館情報学の進展に寄与する個人会員の優れた著作で『日本図書館情報学会誌』第57巻第2号から第58巻第1号までに掲載されたものを中心に、若手研究者の優れた業績を優先的に評価し、「日本図書館情報学会奨励賞」を授与する。

「日本図書館情報学会論文賞」を新設し、『日本図書館情報学会誌』第57巻第2号から第58巻第1号までに掲載された論文で図書館情報学の進展に寄与する優れた著作を対象として授与する。

9. 研究助成の募集・交付

図書館情報学振興のために、会員が個人としてあるいはグループとして計画した研究約2件に対し、研究の遂行ならびにその結果のとりまとめに要する経費の一部を助成する。

10. 優秀発表賞の試行

試行的に、研究大会において優れた口頭発表を行なった学会員に「優秀発表賞」を授与する。

11. 学会活動貢献賞の選考・授与

本学会の運営、事業、会員サービスの向上等に関して、その功績が顕著であると認められる学会員に「学会活動貢献賞」を授与する。

12. 学会誌の電子的提供

CiNiiを通じて、『日本図書館情報学会誌』掲載論文の電子版を、会員には無料で、一般には有料（3年以前は無料）で提供する。

13. 学会広報の電子化

学会ウェブサイトの更新（会報の掲載を含む）などを行い、学会広報の電子化を推進する。

14. 電子投票の実施

2012年度定例（通信）総会にて、郵送投票に加えて、電子投票を実施する。

15. 図書館情報学教育の在り方に関する検討

図書館情報学に関連する専門課程の教育内容の調査を続け、今後の図書館情報学教育の在り方について検討する。また、管理栄養士、臨床心理士に関する調査をもとに、図書館情報専門職の質的向上について検討する。

16. 図書館情報学検定試験の実施

2012年11月25日（日）に図書館情報学検定試験を実施する。

17. 国際的活動の実施

学会活動の国際化をはかるため、海外の関連機関との連携を積極的にはかる。外国人研究者を招いた国際研究会の開催、韓国図書館情報学会との交流などを行う。学会会員の国際的研究活動を促進するた

め、図書館情報学関連の国際会議情報を収集し、学会のメールマガジンに定期的に掲載する。

18. 図書館情報学用語辞典第4版の編集

『図書館情報学用語辞典』第4版の編集を進める。

19. 事務局体制の整備

事務局員の増員、一部業務の委託など、事務局体制の強化・整備を進め、名簿の整備・配付、過年度会費の未収分の督促・回収など、事務局業務の拡充をはかる。

【第四号議案】2012年度予算案

【一般会計】

(収入の部)

項目	予算 (円)	備考
1. 会費		
正会員	4,295,000	現会員 5,000×652人 未納分 5,000×207人年
学生会員	190,000	現会員 2,000×75人 未納分 2,000×20人年
団体会員	690,000	現会員 15,000×45機関 未納分 15,000×1機関年
賛助会員	250,000	現会員 50,000×4機関 未納分 50,000×1機関年
入会金	30,000	1,000×30件
2. 広告料	243,000	30,000円×4件+25,000円×4件+23,000円×1件 (58巻1号～58巻4号)
3. 学会誌売上代金	1,680,000	定期購読 1,050,000 (12,000×仕切0.7×125セット) バックナンバー売上 630,000 (3,000×仕切0.7×300部)
4. 印税	50,000	フロンティア他
5. 雑収入	50,000	著作権使用料他
6. 前年度繰越金	7,769,382	
合計	15,247,382	

(支出の部)

項目	予算 (円)	備考
1. 事務費		
消耗品	300,000	封筒 (印刷費含む)・文具・宛名ラベル・プリンタインク他
備品費	50,000	スキャナ
刊行物送料	960,000	学会誌 100,000 (発送委託料込)×2号分 (58巻1,2号) + 70,000 (委託料除く)×3号分 (58巻3,4号, 59巻1号) 会報 100,000×4号分 (144号補遺版, 145, 147, 148号) + 150,000×1号分 (146号) (発送委託料込)
通信費	400,000	郵送費・振込手数料・郵便振替加入者負担金他
交通費	820,000	理事会 240,000 常任理事会 105,000×4回 会計監査 10,000 事務局職員通勤手当他 150,000
人件費	410,000	事務局職員給与 30,000×12月 アルバイト他 50,000
会議費	86,000	理事会 25,000×2回 常任理事会 8,000×4回 会計監査 4,000
業務委託費	900,000	刊行物発送・データ管理・資料保管等

レンタル料	120,000	ウェブサーバ (10,000×12月)
2. 委員会経費		
研究委員会	159,000	交通費 54,500×2回 会議費 5,000×2回 通信費 10,000 書籍購入費 30,000
編集委員会	291,500	交通費 49,500×3回 会議費 5,000×3回 通信費 10,000 消耗品費 10,000 書評用図書費 30,000 非会員査読謝金 7,000×4名 英文校閲料 50,000
総務委員会	340,000	交通費 10,000×2回 会議費 5,000×2回 開発費 300,000 (会員情報データベース他) 通信費 5,000 消耗品費 5,000
図書館情報学教育 特別委員会図書館 情報学検定試験 担当	182,500	交通費 52,500×3回 会議費 5,000×3回 通信費 5,000 消耗品費 5,000
同委員会図書館情 報学教育担当	262,500	交通費 62,500×3回 会議費 5,000×3回 資料費 20,000 講師謝礼 30,000 通信費 5,000 消耗品費 5,000
国際委員会	112,500	交通費 15,000×2回 会議費 5,000×2回 英文校閲料 50,000 通信費 5,000 消耗品費 5,000 国際研究会講師交通費・謝礼 12,500
学会賞選考委員会	114,000	交通費 42,000×2回 会議費 5,000×2回 通信費 5,000 消耗品費 5,000 資料費 10,000
図書館情報学用語 辞典編集委員会	89,000	交通費 34,500×2回 会議費 5,000×2回 通信費 5,000 消耗品費 5,000
3. 印刷費		
学会誌	2,542,000	500,000×5号分 (58巻1号～59巻1号) 電子データ 42,000
会報	350,000	150,000×1号分 (146号, 通信総会用はがきを含む) 50,000×4号分 (144号補遺版, 145, 147, 148号)
会員名簿	50,000	
4. 研究大会・集会経費		
春季研究集会	170,000	春季研究集會事務局経費
研究大会	300,000	研究大会事務局への支援拠出金
研究大会シンポジウム	30,000	非会員パネラー交通費・謝礼等
5. 研究助成費		
研究助成金	600,000	研究助成 600,000
学会賞等副賞	500,000	学会賞 200,000 学会奨励賞・論文賞・学会活動貢献賞各 100,000
6. その他		
予備費	5,108,382	
合計	15,247,382	

【図書館情報学検定試験特別会計】

(収入の部)

項目	予算 (円)	備考
検定試験受験料	800,000	2,000×400 人
前年度繰越金	808,566	
合計	1,608,566	

(支出の部)

項目	予算 (円)	備考
交通費	50,000	
会議費	10,000	
ちらし作成費	120,000	送料を含む
広告掲載費	120,000	雑誌広告掲載料 (4 誌)
会場運営費	30,000	
説明会運営費	60,000	
バッジ作成費	10,000	高得点者記念品
予備費	1,208,566	
合計	1,608,566	

以上

第 60 回 研究大会のご案内

研究委員会／第 60 回研究大会事務局

第 60 回日本図書館情報学会研究大会を下記のとおり開催いたします。

開催要領

日 程： 2012 年 11 月 17 日 (土), 11 月 18 日 (日)

会 場： 九州大学 箱崎キャンパス 文系地区 共通講義棟

<http://www.kyushu-u.ac.jp/access/map/hakozaki/hakozaki.html> のアクセスマップをご覧ください。

事務局： 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学 旧工学部 5 号館 統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻石田研究室内
第 60 回日本図書館情報学会研究大会事務局

Tel: 092-642-2780 E-mail: jslis2012@ifs.kyushu-u.ac.jp

参加費 (予定)： 正会員 4,000 円, 学生会員 1,000 円, 非会員 6,000 円

懇親会費 (予定)： 4,000 円

アクセス

地下鉄箱崎九大前駅 徒歩 10 分

宿泊案内

研究大会事務局では宿舎の斡旋はいたしませんので、ご了承ください。

プログラム (予定)

11月17日(土)	11月18日(日)
12:00-13:00 受付	9:00-9:30 受付
13:00-13:15 開会式	9:30-12:00 研究発表
13:30-17:00 研究発表	12:00-13:00 昼食(理事会等)
17:30-19:00 懇親会	13:00-14:00 臨時総会
	14:00-16:50 シンポジウム
	16:50-17:00 閉会式

- ・大会2日目の午後には「臨時総会」を開催いたしますので、ぜひご参加ください。
- ・大会2日目のシンポジウムについては「これからの大学図書館(仮題)」を現在企画中です。このシンポジウムは一般公開といたしますので、研究大会参加者以外の方でも無料で参加することができます。

研究発表募集要項

- 1) 別記の〈研究大会・春季研究集会における発表のルールについて〉にご留意のうえ、お申し込みください。
- 2) 応募資格：筆頭発表者が日本図書館情報学会の正会員か学生会員であり、登壇発表者となること。
- 3) 発表時間：1件30分(発表時間20分、質疑応答10分)
- 4) 申込方法：研究集会発表申し込みウェブサイト(<http://jslis-kenkyu.appspot.com/submit>)から必要事項を記入の上、お申し込みください。なお、受理された申込書はWeb上で公開する予定です。あらかじめご承知おきください。
- 5) 申込締切：2012年9月14日(金)24時必着
注：申し込み直後に申込みを受け付けた旨のメールを差し上げます(受理の連絡はまた別途行います)。申し込んだにもかかわらずメールがない場合、トラブルの可能性がありますので、研究委員会(kenkyu@jslis.jp)までにご連絡ください。
- 6) 申込受理：申し込み後1週間前後で通知します。
- 7) 要綱原稿：発表することが決まった場合には、A4判で4枚の発表要綱を作成し、2012年10月15日(月)までに原稿を研究委員会ウェブサイトを送っていただきます。なお、要綱提出の締切日は前後することがありますのでご了解ください。要綱の作成方法などに関しては、発表申込受理者にご連絡いたします。
- 8) 発表のための機材：プロジェクタないしそれに準じる表示装置でプレゼンテーションソフト(Power Point)が使用可能です。その他のソフトウェアや機材をご要望の場合には、研究委員会(kenkyu@jslis.jp)までお問い合わせください。
- 9) 優秀発表賞(試行)：研究委員会における審査において、研究内容・発表技法という観点から優れた発表を行ったと判断された登壇発表者を対象として優秀発表賞を授与いたします。優秀発表賞については、学会ウェブサイトならびに学会誌に掲載される研究大会・春季研究集会概要において公表いたします。

〈研究大会・春季研究集会における発表のルールについて〉

研究大会および春季研究集会は、次のようなルールの下に統一的に運用されています。発表希望者はルールをご確認のうえ、発表申込をしてください。

- (1) 個人会員(正会員・学生会員)は、研究大会および春季研究集会において同様に発表の権利をもつ。
- (2) 研究発表は、他で公表していないオリジナルなものに限るものとする。
- (3) 個人会員が一度の研究大会あるいは春季研究集会において個人発表および共同発表の筆頭発表者と

なることは、合わせて1回を原則とする。

- (4) 共同研究の筆頭発表者は個人会員でなければならない。
- (5) 発表要綱の原稿は、発表内容を論文の形式で記述するものとする。
- (6) 発表プログラム公表後のプログラム（発表タイトル、発表者、発表内容、発表時間）の変更は、原則として認めない。どうしても変更せざるを得ない場合には、要綱提出の1週間前までに研究委員長に理由を付して変更を申し出ること。
- (7) 発表申込、要綱作成、発表、発表後の抄録提出は同一言語で行うこととする。その際の言語は、日本語もしくは英語で行うものとする。

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下の通りです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」と「執筆要綱」をご参照ください。 (編集委員会)

- ・ 投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・ 投稿規程：http://www.jslis.jp/journal/c_reg_100301.pdf
- ・ 執筆要綱：http://www.jslis.jp/journal/w_out_100601.pdf

学会ウェブサイト・メールアドレスについて

国立情報学研究所「学会情報発信サービス」が2012年3月に終了となったのに伴い、本学会のウェブサイトは別のサービスに移行しました。また、新ドメインの取得に伴い、委員会・事務局のメールアドレスも新しくなりました。 (総務委員会)

- ・ 学会ウェブサイト：<http://www.jslis.jp/>
- ・ 国際委員会：intl@jslis.jp
- ・ 研究委員会：kenkyu@jslis.jp
- ・ 総務委員会：somu@jslis.jp
- ・ 編集委員会：journal@jslis.jp
- ・ 事務局：office@jslis.jp

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。講読・掲載希望の方は、総務委員会まで電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。 (総務委員会)

会員情報変更・退会について

住所等の変更については、学会ウェブサイトの「会員情報変更届」 (http://www.jslis.jp/membership_3.html) にご記入いただき、事務局までお送りください。退会については特に書式はありませんので、退会理由を併記のうえ、事務局までご連絡ください (5月末日までに届出があった場合には、前年度末での退会として取り扱います)。 (事務局)

会費納入について

会費納入のお知らせについては、例年ですと会報本号に同封しておりますが、本年度に関しては別途、8月以降にご送付いたします (前年度までの未納分がある場合は、あわせてご請求を差しあげます)。 (事務局)

※学会受領資料、会員異動については、次号に一括して掲載いたします。(事務局)